

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市民による里山造成とそのエネルギー利用についての活動
事業主体 (連絡先)	上田地球を楽しむ会 (住所 上田市古里 173-5)
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード事業
総事業費	1, 113, 050円 (うち支援金: 758, 000円)

事業内容

森林材を木炭や薪にし、それらの発熱を利用してゼーベック発電(木材からエネルギーを取り出す新しい技術)により電気を取り出す活動を推進してきた。さらに、蓄電池に蓄電することで利用拡大をしている。

この事業を達成するために下記内容に沿って行ってきた。

- I、森林の成長調査活動と里山整備
- II、ゼーベック発電装置の製作・改良
- III、里山育成は電気エネルギーの地産地消に役立つ事への啓発活動

事業効果

地域の森林育てながら森林材を積極的にエネルギーとして利用する目的で、特に電気エネルギーに転換する装置の改良に努力した。

多くの市民や子供・保護者、教育関係者、森林整備に携わる方々に今後の地域の環境とエネルギーライフにひとつの方向を示唆できた。

総参加者数214名

今後の取り組み

○発電した電気を効率よく大量に蓄電ができる蓄電技術への取り組み。

○夏場のような高温時に太陽光をパラボラで集光してゼーベック効果発電を行う事で周年発電ができる環境作りをしていきたい。



【発電の様子】

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

【目標・ねらい】

- 森林環境の保全
- 自然エネルギーの拡大普及
- 発電装置の自作と改良

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

理由:214人の市民に参加して頂いたことは、里山育成が電気エネルギーの地産地消に役立つことへの啓発ができた。発電装置の改良がさらに必要。